

## 【横浜マラソン 2022 新型コロナウイルス感染症対策ガイドライン】

本ガイドラインは、緊急事態宣言、まん延防止等重点措置等において課される行動制限下における大会開催について、参加者や大会に携わる関係者、市民の安全を確保するために、日本陸上競技連盟のロードレース開催についてのガイダンス等を参考に、感染症専門家の意見を踏まえて作成したものです（新型コロナウイルスの感染拡大の状況により変更する可能性があります）。記載事項をよくお読みいただき、内容を承諾したうえで大会にエントリーするよう、お願い申し上げます。また、横浜マラソン2022は、政府や自治体からの要請等により、参加者の皆さまにも追加の対応やご負担をお願いすることがあります。

## 1 感染症対策のための誓約事項

お申込みになられた場合には、以下の事項を了承し、遵守することを誓約いただいたものとします。

(1) 本大会の感染症対策や開催判断に伴う取扱いについて了承します。

(2) 以下の場合は、参加を辞退します。

①大会当日の会場での検温で発熱症状が認められる（体温 37.5℃以上）、咽頭痛、鼻汁など日ごろはなかった感冒様症状が現れた場合や体調不良の場合。

②10月20日以降にPCR検査もしくは抗原検査で陽性反応がある場合。

③10月25日以降に新型コロナウイルス感染症陽性と診断された方との濃厚接触者として行政機関から待機要請があった場合。

④10月25日以降に同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる場合。

⑤10月25日以降に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航又は当該在住者との濃厚接触がある場合。

④10月23日以降からの健康 Web チェックアプリ（以下、「健康チェック」という。）に未入力項目がある場合。

※上記により辞退した場合でも参加料金の返金はありませんが、次回大会の出走権（有償）を付与します。ご了承ください。

(3) 大会終了後11月4日までに発熱等の新型コロナウイルス感染症を疑う症状がある方は、ご連絡ください。

(4) 大会後に感染症を発症した参加者が発見された場合には、その感染経路の特定に向けた調査に協力します。

(5) 新型コロナウイルスワクチンの接種が可能な方は、今後の新型コロナウイルス感染症に対するワクチン接種状況によりますが、大会当日は可能な限りワクチンを接種した上で参加します。

## 2 感染症対策のための厳守事項

(1) 大会前

- ・本大会にご参加される方は、大会当日受付時に健康チェックアプリのQRコード表示画面またはQRコード表示画面を出力した用紙を必ずご提示いただきますので、PC、タブレット、スマートフォン等のご準備とインターネット環境が必須となります。オンライン EXPO の受付登録により取得したIDをもとに健康チェックアプリにログインし、大会1週間前からの体調確認・体温測定結果を入力してください。大会当日、QRコード表示画面をご提示していただけない場合や虚偽の入

力をされた場合は参加をお断りします。この場合の参加料金返金はありませんので、あらかじめご了承ください。

- ・健康チェックアプリの入力内容により、各都道府県の受診・相談センター（厚生労働省：新型コロナウイルスに関する相談・医療の情報や受診・相談センター 参照）への相談や医師の診断を事務局から依頼することがあります。この場合には受診・相談センターや医師の指示に従うとともに、指示内容を事務局まで報告ください。医師の指示等により参加をお断りする場合がありますが、この場合の参加料金返金はありませんので、あらかじめご了承ください。
- ・高齢者や基礎疾患を有する方の場合、重症化するリスクが高い旨を認識したうえでご参加ください。
- ・感染症対策のため事前受付を取りやめ、事前にナンバーカード及び計測チップ、Tシャツ等参加賞をお送りします。ナンバーカード及び計測チップは、当日忘れずにご持参ください。

## (2) 大会当日

### ①スタートエリア入場時

- ・手荷物預かり・更衣会場（以下、手荷物等会場）を指定します。
- ・手荷物等会場を使用せず、あらかじめレースで着用するウェアのみでご来場いただいた方向けに、ランナー専用入場口を設けます。こちらを利用するなど、スタート前の混雑解消にご協力ください。
- ・必ず手荷物等会場またはランナー専用入場口で検温等を済ませてからスタート待機列に並んでください。
- ・スタートエリアまたは手荷物等会場内に入る際は、主催者の指示に従い、サーモグラフィカメラによる検温を受け、手指消毒をしてください。また、健康チェックアプリの結果を必ずご提示ください。
- ・発熱が確認された場合（体温 37.5℃以上）は、新型コロナウイルス感染の有無にかかわらず、会場への入場や大会への参加をお断りいたします。この場合の参加料金返金はありませんので、あらかじめご了承ください。次回大会の出走権（有償）は付与します。

### ②スタートエリア及び手荷物等会場内の行動について

- ・スタートエリア及び手荷物等会場内では、必ずマスクを着用してください。
- ・感染症対策として、手荷物等は最小限にまとめていただき、ナンバーカードを付けた、レースで着用する服装など、できるだけ着替えのない状態で来場ください。また、手荷物等会場ではできるだけ滞留せず、速やかに行動するよう、ご協力ください。
- ・手荷物等会場内では参加者同士密を避けるように、他の方と十分な距離をとってご利用いただくようお願い致します。また、混雑時にはスタッフによる利用人数の制限を行う場合があります。
- ・感染対策上、ゴミやマスク等は各自で持ち帰っていただくようお願いします。
- ・設置してあるアルコール消毒などをこまめに利用して感染予防に努めるよう、ご協力ください。
- ・咳などをする際は手で口元を覆うなど、咳エチケットにご協力ください。
- ・スタートエリア及び手荷物等会場内では、会話をなるべく控え、飲食をする場合は短時間で「黙食」にご協力ください。

### ③競技中

- ・スタート前（スタートブロックへの移動・待機）やフィニッシュ後は、特に密となる可能性が高いため、必ずマスクを着用してください。競技中は各自の判断により、着脱して構いませんが、

決して大きな声を出さず「黙走」をお願いいたします。外したマスクは持参し、フィニッシュ後にも着用ください。

- ・スタート時の待機列面積も広く確保します。スタート待機列ではランナー同士の間隔を前後左右それぞれ1m以上取り、会話を控えて並んでください。
- ・スタート号砲後もあわてず他の参加者との間隔をとってスタートラインへ移動してください。
- ・競技中も可能な限り、他の参加者と間隔を取り、「黙走」にご協力ください。
- ・唾や痰を吐かないでください。
- ・各給水所の手前には、手指消毒をご用意しております。消毒にご協力ください。
- ・給食については、個包装の梅干し・飴、バナナなど必要最低限の準備をする予定です。テーブルの間隔をあけるとともに、設置台数を増加させますので、密に注意して補給していただくようお願いいたします。
- ・感染症対策のため、給食物品の持参及び「ランニングポーチ」などの準備にご協力ください。

#### ④競技終了後

- ・フィニッシュ後は各自が持参しているマスクを必ず着用ください。
- ・感染症対策のため、メダル、タオル等の配付物は一つの袋に入れて一括でお渡しいたします。(完走証はWEBのみの発行となります)
- ・フィニッシュエリア及び手荷物等会場内には滞留せず、速やかに退場するようご協力ください。

#### (3) 大会終了後

- ・大会終了後11月4日までに新型コロナウイルス感染症への感染が発覚した場合は、主催者に対して濃厚接触者の有無等についてご報告ください。

#### (4) その他

##### ①観戦・応援について

- ・スタートエリア・フィニッシュエリアには、参加者以外のご家族やご友人、クラブ・チームメイトなどは入場できないよう制限を行う予定です。(2019大会まで設置していたフィニッシュエリアでの待合せエリアはありません)
- ・沿道の応援については、大会開催時の感染状況に合わせて本大会が実施する感染症対策に従ってください。
- ・インターネットTVでライブ配信を行います。

##### ②大会スタッフについて

- ・本大会の運営スタッフは、マスクの着用を必須とするとともに必要に応じてフェイスシールド、ビニール手袋等を着用します。

##### ③本大会の開催にあたり、新型コロナウイルス感染者が出た場合は、関係機関への情報提供を行うとともに、参加者・大会関係者に、必要に応じてご連絡をさせていただきます。

##### ④必須・推奨アプリについて

- ・本大会は、健康チェックアプリの利用を必須としております。また、その他に新型コロナウイルス接触確認アプリ(COCoA)及び神奈川県LINEコロナお知らせシステムの利用を推奨しています。ご自身のスマートフォンにダウンロードをお願いします。

## 3 新型コロナウイルス感染症の状況に伴う開催判断（オンラインマラソンを除く）

## (1) 開催判断期日（予定）

優先エントリーの当落発表前となる5月下旬を目処に開催可否判断を行います。以降は状況に応じて都度判断を行い、速やかに情報提供を行います。

## (2) 開催判断指標（予定）

- ①国の新型コロナウイルス関連の発出・要請等の状況（国・神奈川・東京の状況）
- ②他の大規模イベントの開催状況
- ③新型コロナウイルス感染症の状況（医療提供体制・監視体制・感染の状況）
- ④横浜マラソン実施に必要な救護、運営体制の構築見込み（新型コロナウイルス感染症に関する診療体制が整い、緊急時の後方支援病院が確保できることも含む）
- ⑤申込人数の状況

## (3) 新型コロナウイルス感染症の影響により大会中止の場合の参加料金の取扱い

（ふるさと納税枠除く）

- ・優先エントリー当落発表前に中止と判断した場合は、入金前になりますので、参加料金は発生いたしません。
- ・入金後に大会が中止となった場合は、参加料金から返金にかかる手数料（330円/件）を除いた金額を返金いたします。なお、返金手続き期間外の場合は、別途手数料が発生します。
- ・ただし 10月以降に中止となった場合には、原則参加料金の返金はございませんので、あらかじめご了承ください。詳細は以下の表をご参照ください。

## 【新型コロナウイルス感染症の影響により主催者が大会を中止した場合の参加料金返金について】

期間	入金後～6/30	7/1～7/31	8/1～8/31	9/1～9/30	10/1～10/30
返金割合	100%	95%	85%	未定	原則、返金なし

- ・入金後に中止となった場合、次回大会の出走権（有償）を付与いたします。
- ・入金後に、次に示すオンラインマラソンへ移行する場合は、その参加料金も除いた上での返金となります。

## (4) オンラインマラソンへの移行

- ・フルマラソン、みなとみらい7kmランの申し込みが完了している方は、大会中止になった場合、オンラインマラソン（フルマラソン）の部へ移行することが可能です。
- ・オンラインマラソンへの移行を希望する場合、大会中止による返金予定額からオンラインマラソン参加料金に充当し、残額を返金いたします。

※大会が中止になった場合、ふるさと納税枠の方は、オンラインマラソンに移行できません。

※ふるさと納税枠にお申し込みの場合は、いかなる事由においても、支払い額の返金は致しかねます。